

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ほのぼの

目標達成計画書

作成日: 平成 28 年 6 月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有と実践	開設13年が経過し、理念が職員全員に理解されていると確信しているが、グループホームが目指す介護の在り方を示した理念を、改めて振り返り、理念の意義を職員全員が理解し、介護の実践に取り組んでいく。	毎月の職員会議の中で、理念について話し合い、理念が示す介護方針を職員一人ひとりに理解して貰い、職員全員が介護の在り方を話し合い、利用者の満足に繋がる介護サービスの提供を目指していく。	3ヶ月
2	15	職員を育てる取り組み	ベテラン職員が多く、利用者と信頼関係が築かれているが、言葉遣いや対応に注意し、親しき中にも礼節をもって行動できるように取り組んでいく。	外部の研修会に、習熟度に合わせて職員を派遣し、知識を習得し、社会勉強して、意識の高揚を図り、職員の意欲に繋がる職場を目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。